議　　題

企画・統計、広報関係部課長会議

議題１　市長への手紙について（江南市提出）

【要旨】

当市では、市政に対する意見を広く聴く「市長への手紙」制度があります。

事務改善の参考とするため、貴市の状況についてご教示ください。

〈事務フロー〉

・公共施設に専用紙を設置（郵送やHPのメールから誰でも送付可能）

・手紙が届いたら広報担当で受付し、担当課へ送付

・担当課が回答を作成し、広報担当へ提出

・市長が全て確認

・回答を必要とした方（要不要は選択制）に広報担当から回答を送付

（１）類似制度の有無

→有の場合：内容、事務フロー、年間件数（R5～7年度）を記載

（２）、（３）を回答

→以前はあった場合：廃止理由を記載

（２）意見と回答の公表状況

→公表の場合：方法、範囲（全て・一部、回答不要の意見を含む・含まない）、

更新頻度を記載

→非公表の場合：理由を記載

（３）運用上の課題の有無

→有の場合：内容を記載

議題２　行政における生成ＡＩの活用について（小牧市提出）

【要旨】

民間企業においては、生成ＡＩを導入して生産性の向上、新規アイディア出しなどに活用していると聞きます。本市においても、全庁的に Microsoft365、一部部署に Copilot が導入され、行政事務においてもＤＸ化が進む中で、生成ＡＩの効果的な活用方法を模索中であります。

そこで、現時点において、活用している生成ＡＩと、その活用方法について幅広くご教示ください。

（１）生成ＡＩの活用状況

→活用している場合：生成ＡＩの種類、活用内容を記載

（活用内容の記載例）

・ルールやガイドラインの有無

・活用している業務とその効果

・生成ＡＩの活用による新たな取組事例・改善事例

（２）その他、課題や検討状況について

議題３　公式ＬＩＮＥの受信設定について（みよし市提出）

【要旨】

みよし市では、公式ＬＩＮＥを主な情報配信ツールとして活用しています。外部システムと連携し、情報のジャンルに応じた「セグメント配信」をしておりますが、友だち登録はしたものの受信設定までしていない人がいることから、実際の情報到達数が友だち登録者数よりもかなり少なく、苦慮しています。

つきましては、各市で受信設定者数の増加に向けて工夫していることなど、効果的な情報発信の手法についてご教示ください。

（１）公式ＬＩＮＥの導入状況

→導入している場合：（２）を回答

（２）セグメント配信の導入・活用状況

→導入・活用している場合：（３）を回答

（３）友だち登録者数に対する受信設定者数が分かる場合はその割合と、受信設定者数を増やす工夫など、効果的な情報発信の手法について